

携帯電話・インターネット等に関する調査について(概要)

愛媛県教育委員会では、令和6年1月に県内の小・中学生を対象にインターネットの使用状況等に関する調査を実施しました。令和6年1月末時点の調査結果は次のとおりです。



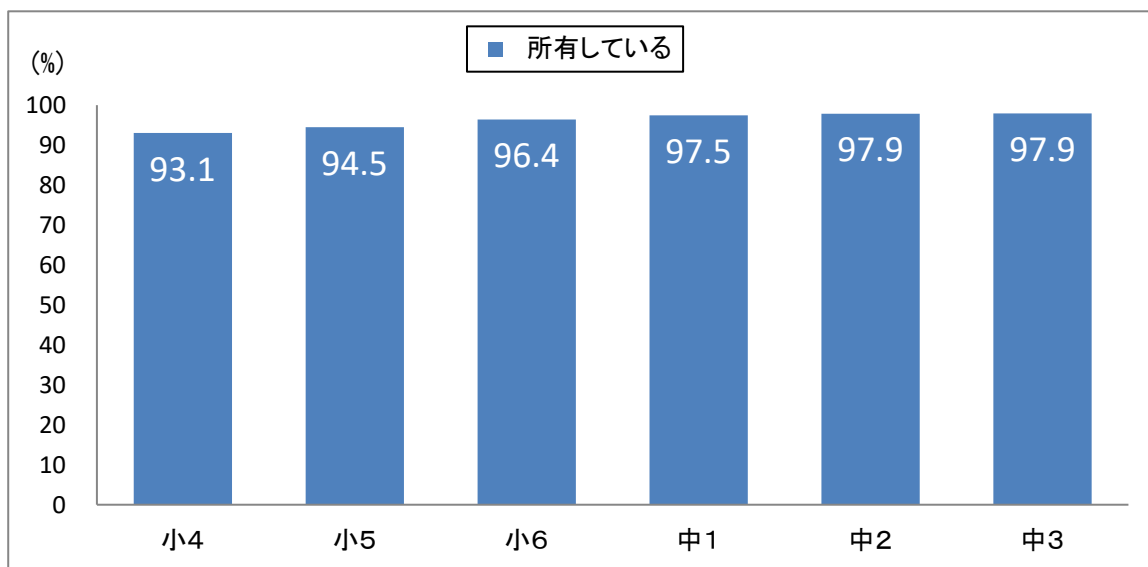
1 インターネット等に関する調査について

- (1) 調査の目的
児童生徒の携帯電話・スマートフォン等インターネットに接続可能な機器に対する意識やその所有率、被害の状況を調査し、今後の取組を推進する。
- (2) 調査の対象
公立小学校4、5、6年生児童及び公立中学校全学年生徒
- (3) 調査人数
小学4年生 10,093人 小学5年生 10,199人 小学6年生 10,360人
中学1年生 9,067人 中学2年生 9,027人 中学3年生 8,978人

2 主な調査結果

携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等、インターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒の割合〔全員回答〕（ ）内はR4年度比

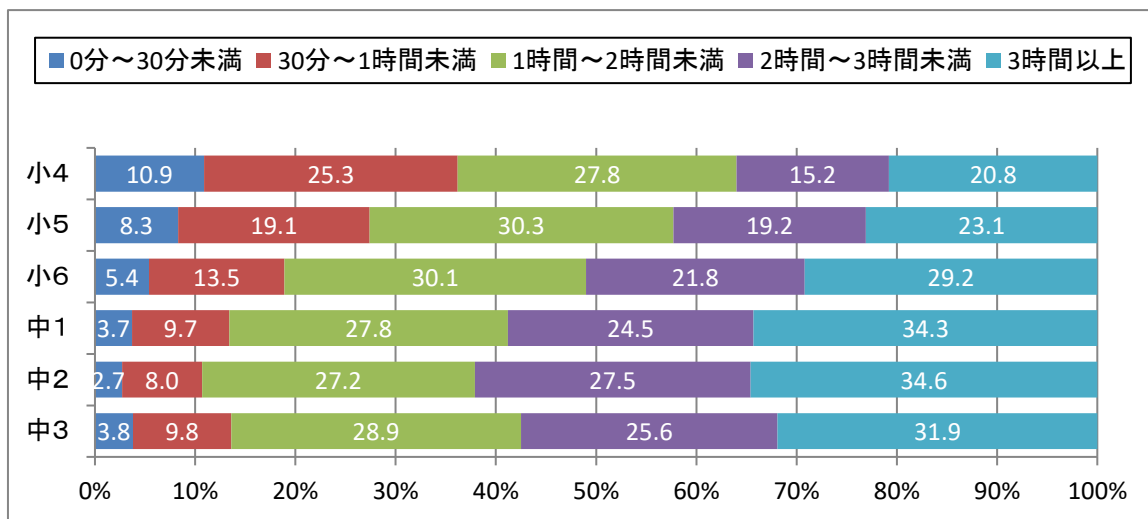
回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
所有している	93.1 (-0.3)	94.5 (-0.3)	96.4 (+0.3)	97.5 (+0.6)	97.9 (+0.3)	97.9 (+0.3)
所有していない	6.9	5.5	3.6	2.5	2.1	2.1



インターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒の割合は、小学校4～6年生で約95%、中学校で約98%であり、ほとんどの児童生徒が自由にインターネットを利用できる環境にあるといえる。

携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等、インターネットが利用できる自分専用の機器を利用する1日平均時間〔インターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒のみ回答〕（ ）内はR4年度比

回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
0分～30分未満	10.9 (+0.4)	8.3 (+0.9)	5.4 (-0.3)	3.7 (-1.0)	2.7 (-0.5)	3.8 (-0.6)
30分～1時間未満	25.3 (+0.9)	19.1 (+0.4)	13.5 (-0.9)	9.7 (-0.9)	8.0 (-1.5)	9.8 (-1.4)
1時間～2時間未満	27.8 (-1.1)	30.3 (-2.1)	30.1 (0.0)	27.8 (-1.2)	27.2 (-2.2)	28.9 (-0.1)
2時間～3時間未満	15.2 (-1.3)	19.2 (-0.7)	21.8 (-0.4)	24.5 (+0.2)	27.5 (+0.3)	25.6 (0.0)
3時間以上	20.8 (+1.2)	23.1 (+1.5)	29.2 (+1.6)	34.3 (+2.9)	34.6 (+3.9)	31.9 (+2.1)



自分専用の機器を利用する時間は、昨年度と比べ、全学年で3時間以上の使用が増加し、中学校では特に顕著である。また、昨年度と同様に、中学校2年生の約62%が2時間以上、約35%の生徒が3時間以上使用するなど、使用時間が最も長い。また、中学校1年生も約34%が3時間以上使用している。

携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等、インターネットが利用できる自分専用の機器を使って経験した内容〔インターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒のみ回答〕※複数回答可 ()内はR4年度比

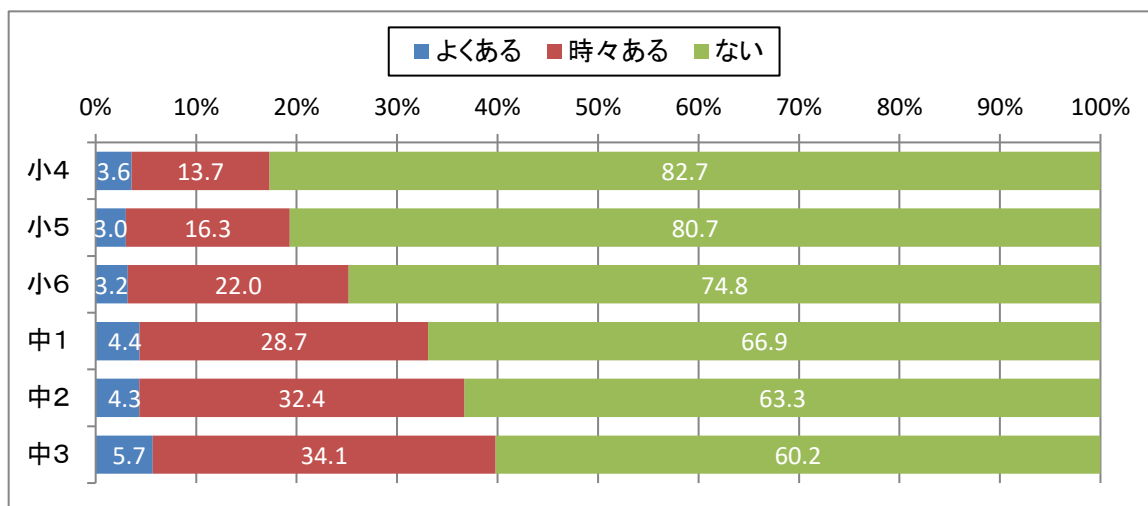
回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
メールのやりとりをする	45.9 (+2.6)	55.1 (+3.3)	66.3 (+3.9)	81.2 (+4.3)	84.5 (+2.9)	85.6 (+2.4)
調べ物をする	64.7 (-2.2)	77.6 (-0.4)	85.1 (+0.8)	91.3 (0.0)	93.7 (+0.1)	95.0 (-0.9)
音楽を聴いたり、動画を見たりする	75.4 (-0.9)	83.7 (+0.6)	90.1 (+0.6)	94.8 (0.0)	97.1 (+0.3)	97.2 (-0.2)
動画をアップする	5.6 (+0.1)	8.0 (+1.1)	11.8 (+3.2)	16.0 (+3.1)	14.7 (+1.5)	13.3 (-0.1)
ブログやブログを見る、書き込む	4.6 (-0.3)	7.3 (-0.1)	12.6 (+1.4)	22.4 (+1.2)	24.8 (-0.9)	28.5 (-0.8)
ソーシャルメディアを利用する(LINE、ツイッターなど)	18.3 (-1.5)	29.6 (+2.6)	43.8 (+2.9)	62.8 (+0.8)	71.7 (+1.9)	74.8 (-2.1)
オンラインゲームをする(お金は使わない)	54.1 (+0.9)	61.6 (+1.9)	66.4 (+1.2)	71.3 (+2.5)	73.1 (+0.3)	71.8 (-1.1)
オンラインゲームをする(お金を使う)	15.1 (-0.3)	17.6 (-1.2)	19.7 (-0.6)	18.0 (+0.9)	16.6 (0.0)	17.5 (-0.1)
音楽やゲームを有料でダウンロードする	17.4 (+1.6)	16.0 (+2.3)	15.1 (+2.0)	13.0 (+1.4)	12.6 (0.0)	15.0 (-1.4)
インターネット上で買い物をする	6.9 (0.0)	10.0 (+0.5)	12.5 (+0.3)	17.8 (+0.3)	24.0 (-0.1)	32.0 (-2.1)
目的はなくニュースや興味のあるサイトを見る	20.3 (0.0)	26.4 (+0.3)	33.6 (+1.3)	38.1 (+1.4)	44.6 (+1.8)	49.9 (-1.9)

(参考) 最も多い 2番目に多い 3番目に多い 4番目に多い 5番目に多い

全学年で「音楽を聴いたり、動画を見たりする」児童生徒の割合が最も高く、2番目が「調べ物をする」である。3番目については、小学校4～6年生が「オンラインゲーム(無料)」、中学校1～3年生が「メールのやりとりをする」となっている。また、ほとんどの項目において年齢が上がるにつれて経験の割合が高くなっており、様々な用途に用いていることが分かる。

メール（LINE等を含む）に対して、返信することを負担に感じた割合〔インターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒のみ回答〕
 （ ）内はR4年度比

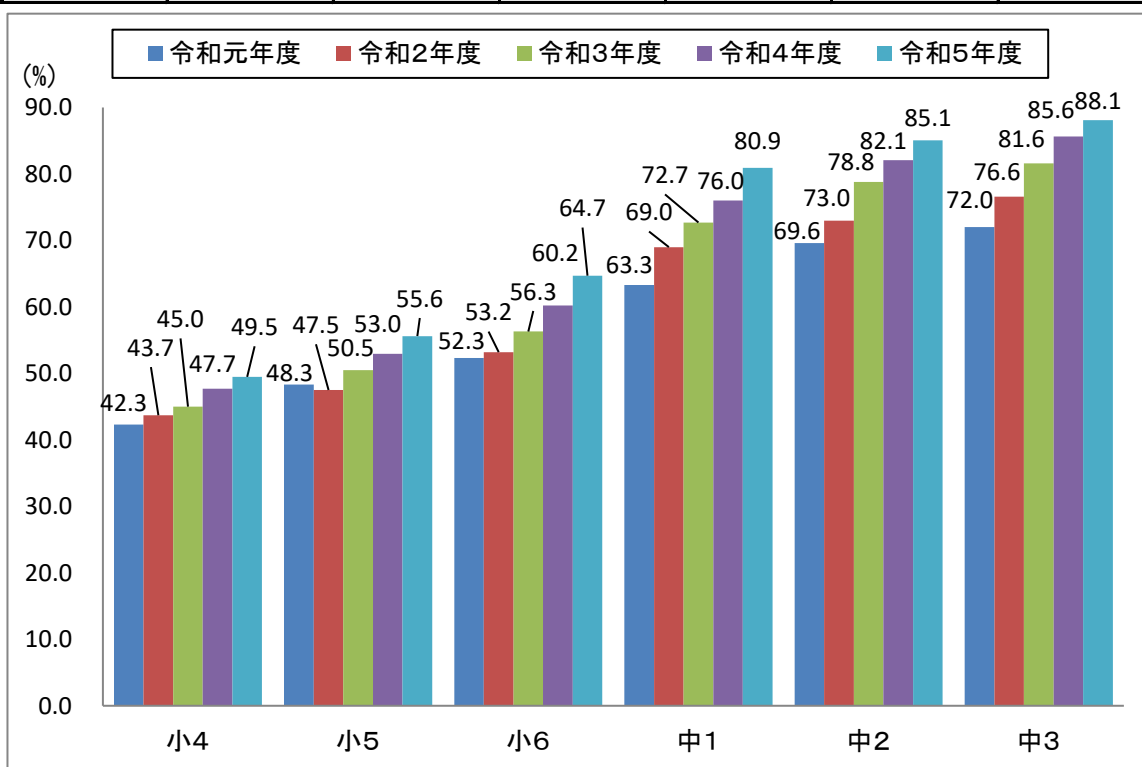
回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
よくある	3.6 (+0.4)	3.0 (+0.2)	3.2 (+0.5)	4.4 (+0.8)	4.3 (0.0)	5.7 (+0.3)
時々ある	13.7 (+1.2)	16.3 (+1.0)	22.0 (+3.8)	28.7 (+2.6)	32.4 (+2.1)	34.1 (+0.7)
ない	82.7 (-1.6)	80.7 (-1.2)	74.8 (-4.3)	66.9 (-3.4)	63.3 (-2.1)	60.2 (-1.0)



学年が上がるにつれ、メール等の返信に対して負担を感じる割合が高くなっている。特に、中学生でその傾向が強く、中学校3年生ではインターネットが利用できる自分専用の機器を所有している生徒のうち約40%の生徒が負担に感じている。また、全ての学年で、前年度よりも負担に感じている児童生徒の割合が増加している。

自分専用の携帯電話・スマートフォンを所有している児童生徒の割合〔全員回答〕

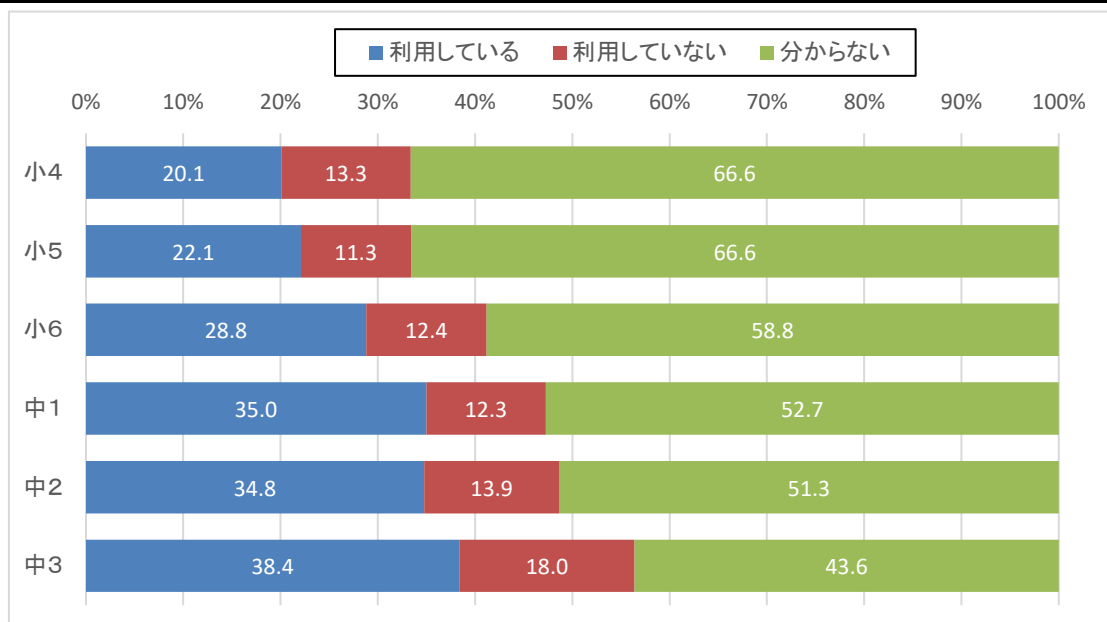
回 答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
令和5年度	49.5	55.6	64.7	80.9	85.1	88.1
令和4年度	47.7	53.0	60.2	76.0	82.1	85.6
令和3年度	45.0	50.5	56.3	72.7	78.8	81.6
令和2年度	43.7	47.5	53.2	69.0	73.0	76.6
令和元年度	42.3	48.3	52.3	63.3	69.6	72.0



自分専用の携帯電話・スマートフォンを所有している児童生徒の割合は、学年が上がるにつれて高くなり、小学校4～6年生では約57%の児童、中学校では約85%の生徒が所有している。特に小学校6年生及び中学生の所有率が増加しており、携帯電話・スマートフォンが児童生徒にとって身近な情報通信機器となっている。

フィルタリングサービスの利用状況〔自分専用の携帯電話・スマートフォンを所有している児童生徒のみ回答〕（ ）内はR4年度比

回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
利用している	20.1 (+2.0)	22.1 (+2.0)	28.8 (+2.8)	35.0 (+2.8)	34.8 (-0.4)	38.4 (-1.0)
利用していない	13.3 (+0.2)	11.3 (-1.1)	12.4 (-1.0)	12.3 (+1.1)	13.9 (-0.1)	18.0 (+0.7)
分からない	66.6 (-2.2)	66.6 (-0.9)	58.8 (-1.8)	52.7 (-3.9)	51.3 (+0.5)	43.6 (+0.3)

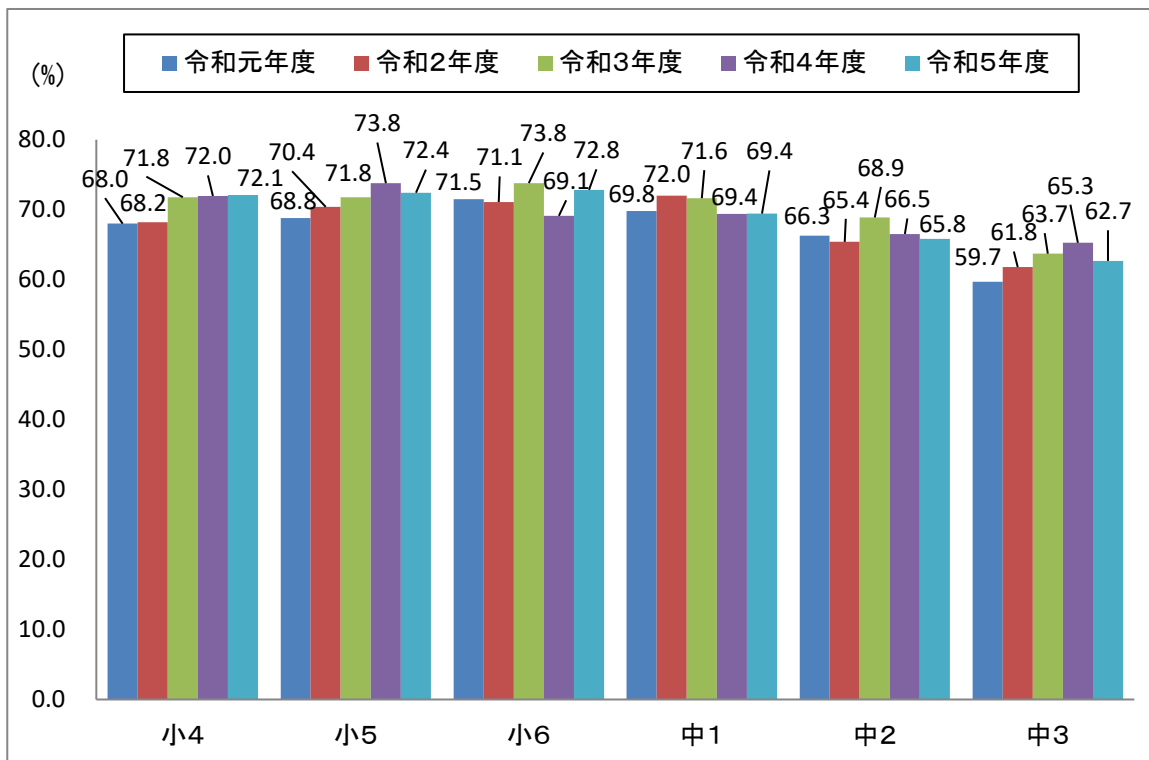


フィルタリングサービスを利用している児童生徒は、学年が上がるにつれ高くなる傾向がある。一方、小学校では60%以上の児童が、中学校では約半数の生徒が「分からない」と回答していることから、各家庭で携帯電話・スマートフォンの取扱いや家庭でのルール作り等について、話し合う機会を意識的に設け、フィルタリングの意味について話し合うことが必要である。

携帯電話・スマートフォンの使い方についてルールを決めている家庭の割合とその内容〔自分専用の携帯電話・スマートフォンを所有している児童生徒のみ回答〕

ルールを決めている家庭の割合

回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
令和5年度	72.1	72.4	72.8	69.4	65.8	62.7
令和4年度	72.0	73.8	69.1	69.4	66.5	65.3
令和3年度	71.8	71.8	73.8	71.6	68.9	63.7
令和2年度	68.2	70.4	71.1	72.0	65.4	61.8
令和元年度	68.0	68.8	71.5	69.8	66.3	59.7



ルールの内容

回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
使用する時間帯	62.1	63.9	67.5	67.3	61.5	60.8
使用する場所	33.3	32.8	32.1	27.9	26.1	26.2
使用料金	25.9	22.2	25.5	24.3	26.2	27.0
メール等の内容	44.2	46.0	49.0	46.4	42.8	40.4
学校のルールを守る	43.6	42.5	48.9	50.4	49.2	47.6
その他	9.7	10.8	8.5	5.8	4.7	3.4

ルールを決めている家庭の割合は、小中学校で約70%となっており、昨年度から大きな変化はない。「その他」として挙げられたものには、「利用時間や利用データ量を守る」「家庭学習を終えてから使用する」「勝手に課金したりアプリをダウンロードしたりしない」「SNSへの書き込みをしない」「知らない人と電話やメールをしない」「不審なサイトにアクセスしない」「個人情報を書き込まない」「トラブルが起ころうな時は親に言う」「位置情報やパスワードを共有する」「動画やTikTokは見ない」等のルールがあった。

主な被害状況〔全員回答〕 ※複数回答可 ()内はR4年度比

回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
インターネットの掲示板やメールで悪口	2.4 (+0.4)	2.2 (-0.2)	2.7 (+0.4)	3.4 (+0.8)	3.3 (+0.2)	3.6 (0.0)
自分の個人情報や写真などを無断で流された	0.5 (+0.1)	0.6 (+0.1)	0.9 (+0.3)	1.2 (+0.2)	1.1 (0.0)	1.3 (-0.2)
心当たりのない利用金額の請求を受けた	0.4 (0.0)	0.6 (+0.2)	0.6 (+0.1)	0.9 (-0.1)	1.0 (-0.5)	2.0 (-0.6)
知らない人から何度もメールや電話があった	3.9 (+0.6)	4.7 (+1.1)	5.4 (+0.9)	7.4 (+1.4)	6.9 (+0.1)	7.4 (-1.0)
他人からしつこくメールを送られたり、つきまとわれたりした	1.4 (+0.1)	1.6 (+0.4)	1.4 (0.3)	2.2 (+0.5)	1.6 (+0.1)	1.6 (-0.2)
インターネットで知り合った人と実際にあった	1.1 (0.0)	0.9 (+0.1)	0.9 (+0.3)	1.2 (+0.3)	1.7 (+0.2)	1.6 (-0.4)
ラインで仲間外れにされた	1.2 (+0.1)	1.6 (+0.1)	1.9 (+0.4)	2.2 (+0.5)	1.5 (-0.1)	1.1 (0.0)
特にトラブルにあったことはない	90.5 (-1.1)	89.7 (-1.4)	89.0 (-1.9)	87.0 (-1.7)	87.5 (-0.1)	86.9 (+1.2)

(参考) 最も多い 2番目に多い 3番目に多い

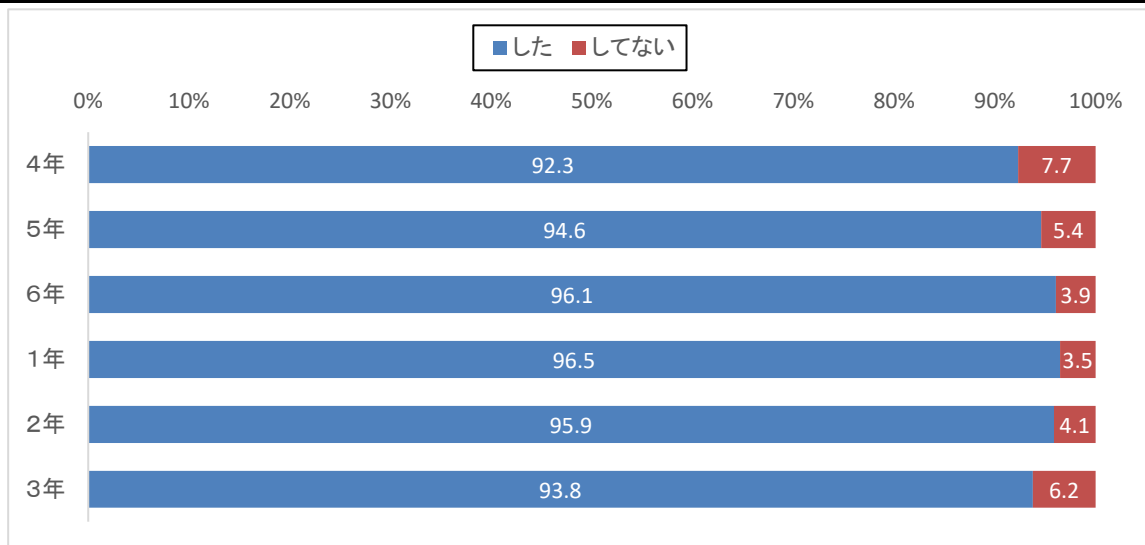
「知らない人から何度もメールや電話があった」と回答した児童生徒の割合が全学年で最も高く、次いで「インターネットの掲示板やメールでの悪口」の回答が多くなっている。一方「特にトラブルにあったことはない」と回答した児童生徒が、昨年度と比較すると中学3年生以外で低下している。

掲載している回答以外では、「個人情報を聞かれた」「知らない人にグループに入れられた」「ハッキングされた」「ウイルスに感染した」等の被害が報告されている。

中学校では学年が上がるほど「特にトラブルにあったことはない」と回答した生徒の割合が低くなっている。メールのやり取りやソーシャルメディアの利用頻度が増加するにつれてトラブルにあう可能性も高くなると考えられる。

過去1年間にゲーム機、パソコン、スマートフォンなどでゲームをした児童生徒の割合〔全員回答〕（ ）内はR4年度比

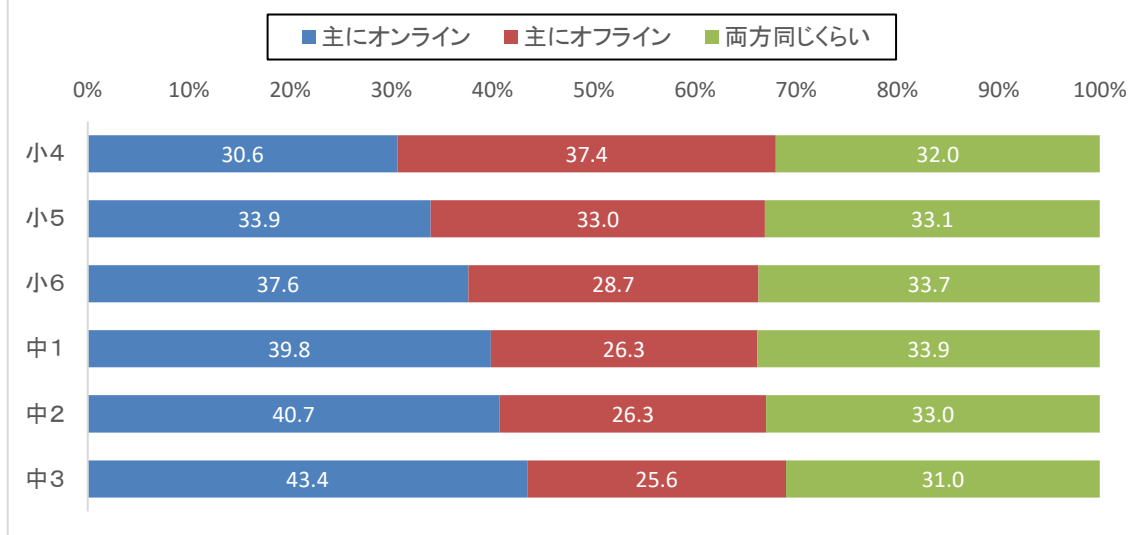
回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
した	92.3 (+0.4)	94.6 (+0.5)	96.1 (+0.4)	96.5 (+0.9)	95.9 (+1.0)	93.8 (+0.7)
していない	7.7	5.4	3.9	3.5	4.1	6.2



全学年においてほとんどの児童生徒が過去1年間にゲーム機、スマートフォン等でゲームをしており、手軽に遊べる機器の増加により、ゲームがより身近になっていると考えられる。また、小学校では、学年が上がるにつれて増加しているが、中学校では、学年が上がるにつれて低くなっている。これは、中学生になると、ソーシャルメディアの利用が増加していることとの関連も考えられる。

オンラインゲームまたはオフラインゲームをしている児童生徒の割合〔過去1年間にゲーム機、パソコン、スマートフォンなどでゲームをした児童生徒のみ回答〕
 () 内はR4年度比

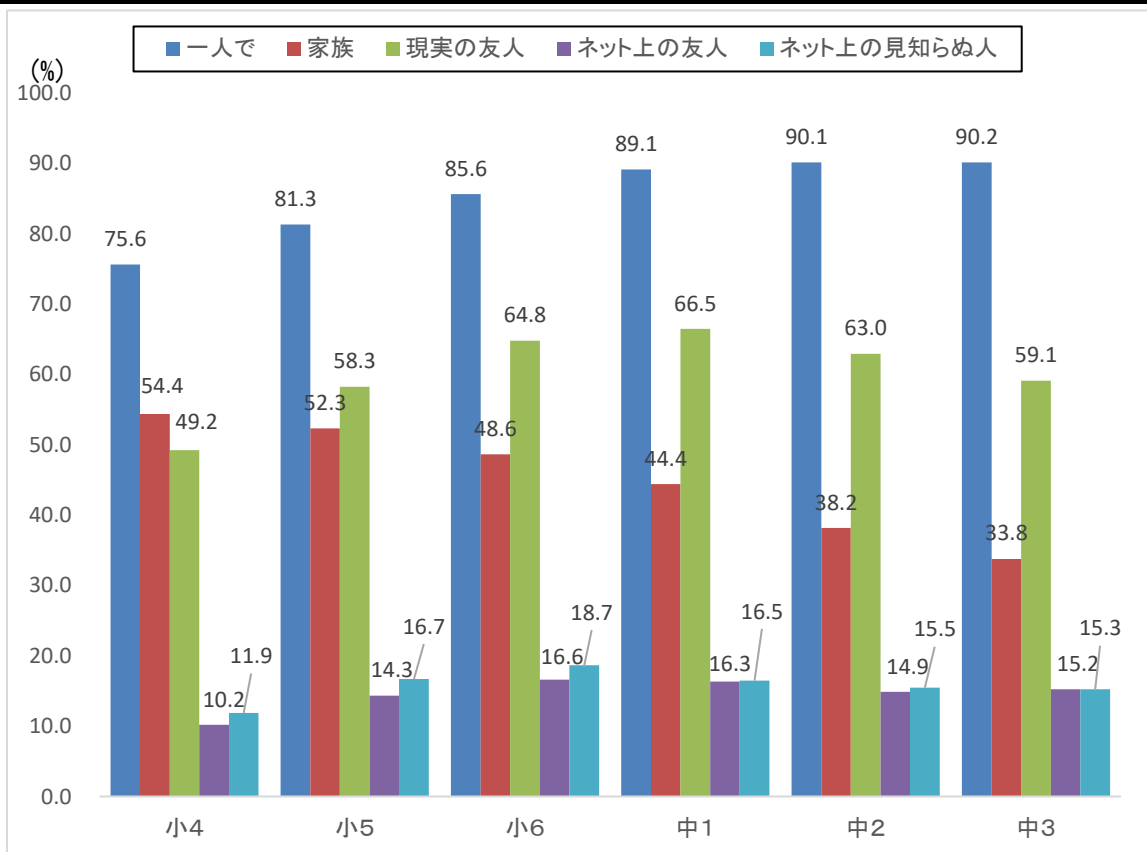
回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
主にオンライン	30.6 (-1.6)	33.9 (-0.8)	37.6 (-1.6)	39.8 (-2.3)	40.7 (-4.4)	43.4 (-2.2)
主にオフライン	37.4 (+0.6)	33.0 (+1.1)	28.7 (+1.7)	26.3 (+0.4)	26.3 (+2.5)	25.6 (+1.7)
両方同じくらい	32.0 (+1.0)	33.1 (-0.3)	33.7 (-0.1)	33.9 (+1.9)	33.0 (+1.9)	31.0 (+0.5)



学年が上がるにつれ、オンラインゲームをする児童生徒の割合が高くなる傾向があり、中学生では約74%となっている。オンラインゲームの適切な利用について家族でルールを定めておく必要がある。

児童生徒がゲームをしている相手〔過去1年間にゲーム機、パソコン、スマートフォンなどでゲームをした児童生徒のみ回答〕 ※複数回答可 ()内はR4年度比

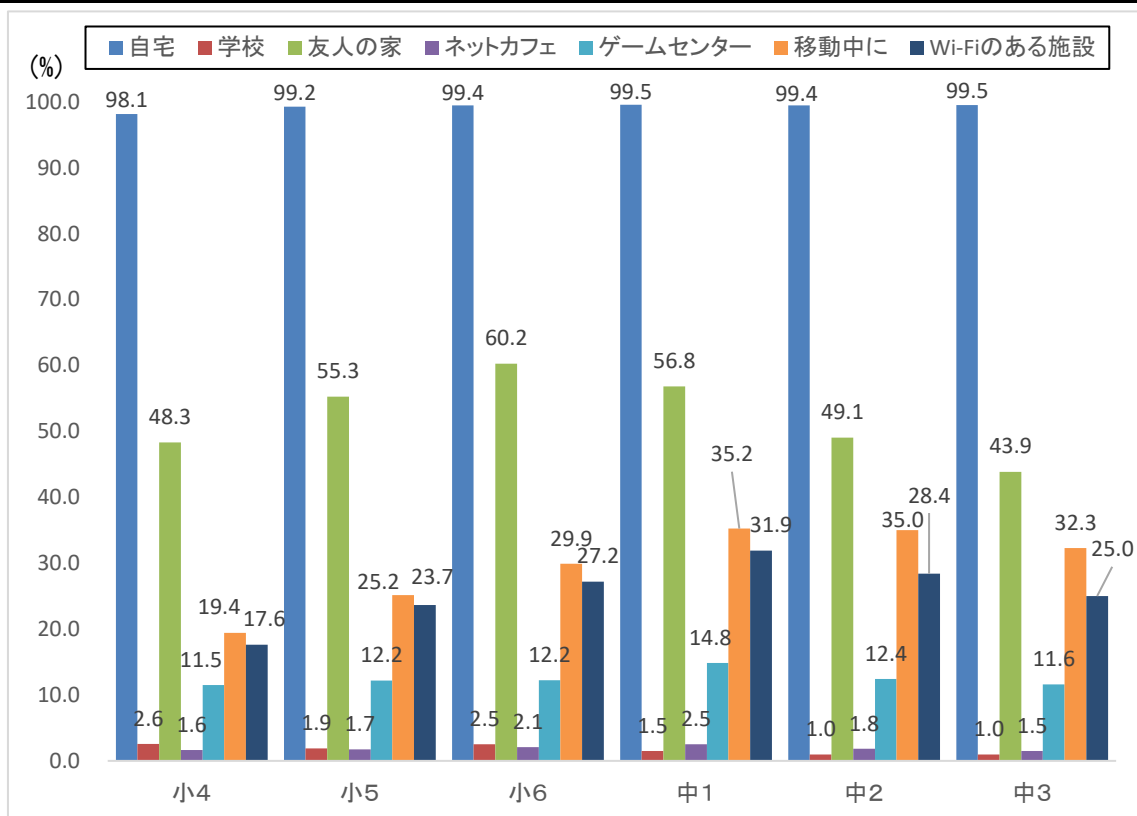
回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
一人で	75.6 (+0.1)	81.3 (0.0)	85.6 (-0.1)	89.1 (+1.2)	90.1 (+0.5)	90.2 (+0.5)
家族	54.4 (+0.9)	52.3 (+2.5)	48.6 (+0.2)	44.4 (+4.5)	38.2 (+2.3)	33.8 (+1.3)
現実の友人	49.2 (+0.1)	58.3 (+1.3)	64.8 (+1.0)	66.5 (+5.1)	63.0 (+2.2)	59.1 (+0.3)
ネット上の友人	10.2 (+0.1)	14.3 (+0.8)	16.6 (+0.2)	16.3 (+0.5)	14.9 (-0.5)	15.2 (-2.5)
ネット上の見知らぬ人	11.9 (-0.8)	16.7 (+1.5)	18.7 (+1.1)	16.5 (-0.1)	15.5 (-1.5)	15.3 (-3.4)



過去1年間に、ゲーム機、パソコン、スマートフォンなどでゲームをした児童生徒のうち、「ネット上の友人（直接会ったことはない友人）」や「ネット上の見知らぬ人」とゲームをしている児童生徒の割合は、全学年とも、他の回答と比べて低いものの、特に小学生において「ネット上の見知らぬ人」とゲームをしている児童の割合が増加しており、オンラインゲームが児童の間に浸透してきていることから、引き続き、注意深く見守る必要がある。

児童生徒がゲームをした場所〔過去1年間にゲーム機、パソコン、スマートフォンなどでゲームをした児童生徒のみ回答〕 ※複数回答可 ()内はR4年度比

回答	小学校(%)			中学校(%)		
	4年	5年	6年	1年	2年	3年
自宅	98.1 (-0.7)	99.2 (-0.1)	99.4 (-0.2)	99.5 (+0.1)	99.4 (-0.2)	99.5 (+0.1)
学校	2.6 (0.0)	1.9 (0.0)	2.5 (+0.8)	1.5 (+0.6)	1.0 (+0.2)	1.0 (+0.1)
友人の家	48.3 (+2.6)	55.3 (+4.1)	60.2 (+4.7)	56.8 (+7.2)	49.1 (+2.4)	43.9 (+2.7)
ネットカフェ	1.6 (+0.2)	1.7 (+0.3)	2.1 (+0.6)	2.5 (+0.9)	1.8 (+0.3)	1.5 (0.0)
ゲームセンター	11.5 (-0.3)	12.2 (+0.3)	12.2 (+1.6)	14.8 (+3.0)	12.4 (+0.7)	11.6 (+0.3)
移動中に	19.4 (+0.2)	25.2 (+3.5)	29.9 (+3.2)	35.2 (+5.8)	35.0 (+4.6)	32.3 (+2.8)
Wi-Fiのある施設	17.6 (+2.3)	23.7 (+3.5)	27.2 (+4.0)	31.9 (+6.0)	28.4 (+3.2)	25.0 (-0.7)



ゲームをした場所は、全学年とも自宅が一番多く、続いて友人の家が多くなっている。Wi-Fiに接続できる施設では、小学生の利用が増加しており、どこでどのような遊び方をしているのか普段から把握しておくことが大切である。